

つなぐ

第13号

2019年5月1日発行
鳥取県境港市議会

| | | |
|---------------------|---|-----|
| 平成31年3月定例会 (当初予算) | — | P 2 |
| 平成31年3月定例会 (議決結果) | — | P 4 |
| 一般質問 | — | P 5 |
| 議会に対する市民アンケート調査経過報告 | — | P20 |

 <http://www.city.sakaiminato.lg.jp/>

境港市議会

検索

美保湾を走る自転車

平成31年 3月定例会（当初予算）

3月定例議会は、2月27日から3月22日までの24日間の会期で開かれ、平成30年度の補正予算、平成31年度一般会計予算・特別会計予算など予算関連13議案、人事1議案、消費税率の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定など条例10議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。その他、請願1件、陳情3件が提出され、審議の結果、請願は不採択、陳情は2件が採択、1件が不採択となりました。委員会提出議案2件、議員提出議案3件は原案のとおり可決されました。

（議決結果はP4に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。）



産後うつ予防事業

産後間もない時期に、産後うつ検査を取り入れた
産後健康診査を実施する

267万円



水木しげる記念館 あり方検討事業

老朽化が進む水木しげる記念館の
今後のあり方を検討する

44万円



中学校部活動指導員 配置事業

指導や大会などの引率も可能な部活動指導員を
各校に1名ずつ配置する

144万円



高齢者買物環境調査

買物に関する実態把握のための
アンケート調査を実施する

18万円



都市計画マスタープラン 改定事業

都市計画に関する基本的な方針を定めた
現行のマスタープランを2ヵ年で改定する

542万円



地区会館耐震改修等事業

地区会館の耐震改修などのための工事、
耐震診断、実施設計を行う

1億1,838万円



(完成イメージ図)

美保飛行場周辺 まちづくり整備事業

(仮称) 市民交流センター新築工事を
3ヵ年かけて実施する

19億39万円 (本年度事業費)



小中学校除雪機整備事業

各小中学校に除雪機を1台ずつ配置する

289万円



2019レーザー級 世界選手権大会負担金

境港公共マリナーで開催されるセーリングの
レーザー級世界選手権大会の開催経費を一部負担する

2,000万円



(前回発行された商品券)

プレミアム付商品券事業

消費税率の引き上げにあわせ、
市民税非課税者や3歳未満の子どもを
育てる世帯にプレミアム付商品券を販売する

2億3,623万円

平成31年3月定例会 議決結果

◆議案（人事）

| 案 件 | 議決結果 |
|------------------|-------------|
| 人権擁護委員候補者の推薦について | 推薦に同意（全会一致） |

◆議案（予算）

| 案 件 | 議決結果 |
|-------------------------------|------------|
| 平成30年度境港市一般会計補正予算（第5号） | 原案可決（全会一致） |
| 平成30年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第2号） | 原案可決（全会一致） |
| 平成30年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第4号） | 原案可決（全会一致） |
| 平成30年度境港市市場事業費特別会計補正予算（第1号） | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市一般会計予算 | 原案可決 |
| 平成31年度境港市国民健康保険費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市駐車場費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市下水道事業費特別会計予算 | 原案可決 |
| 平成31年度境港市高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市介護保険費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市土地区画整理費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |
| 平成31年度境港市市場事業費特別会計予算 | 原案可決 |
| 平成31年度境港市後期高齢者医療費特別会計予算 | 原案可決（全会一致） |

◆議案（条例）

| 案 件 | 議決結果 |
|--------------------------------------|------------|
| 消費税率等の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定について | 原案可決 |
| 境港市消防団条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市市民体育館条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 |
| 境港市文化ホール条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決 |
| 境港市下水道料金等審議会条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市介護保険条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市福祉事務所に嘱託医を置くことの条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |
| 境港市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について | 原案可決（全会一致） |

◆請願

| 案 件 | 議決結果 |
|-------------------------------|------|
| 後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める請願 | 不採択 |

◆陳情

| 案 件 | 議決結果 |
|---|----------------|
| 原子力発電所の再稼働及び新規稼働の際、UPZ範囲内にあるすべての道府県及び市町村の事前了解を要件とするよう強く求める意見書を国に提出することについての陳情 | 採択 意見書提出（全会一致） |
| 2019年10月からの消費税増税を中止することを求める陳情 | 不採択 |
| 教職員の長時間過密労働の解消を求める陳情 | 採択 意見書提出（全会一致） |

◆委員会提出議案

| 案 件 | 議決結果 |
|--|------------|
| UPZ範囲内にある道府県及び市町村の同意を原子力発電所の再稼働及び新規稼働の要件とするよう強く求める意見書の提出について | 原案可決（全会一致） |
| 教職員の長時間過密労働の解消に向けた意見書の提出について | 原案可決（全会一致） |

◆議員提出議案

| 案 件 | 議決結果 |
|---|------------|
| 児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書の提出について | 原案可決（全会一致） |
| 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書の提出について | 原案可決（全会一致） |
| 道路整備の促進を求める意見書の提出について | 原案可決 |

市政を問う

議長を除く全議員14人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

境港市議会では、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」と、所属する会派を代表して行う「代表質問」（3人以上の会派のみ）があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「各個質問」と「代表質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページの配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

| ページ | 質問事項 | | 質問議員 |
|-------|------|--|-------|
| 6・7 | 代表質問 | ①中海・宍道湖・大山圏域の連携について ②市民の安全安心について ③農業振興について ④学校教育について | 米村 一三 |
| 8 | 関連質問 | ①市民の安全安心について | 岡空 研二 |
| 8 | 関連質問 | ①高齢者対策について | 平松 謙治 |
| 9 | 関連質問 | ①協働のまちづくりの推進について ②市民の安全安心について | 森岡 俊夫 |
| 10・11 | 代表質問 | ①規律ある行財政運営と協働の推進について ②経済活性化と都市基盤整備について ③市民一人ひとりを大切にす教育と福祉の充実について | 佐名木知信 |
| 11 | 関連質問 | ①農業の振興について | 永井 章 |
| 12 | 関連質問 | ①まちづくり総合計画と都市計画のあり方について ②境港市民交流センター（仮称）整備事業について | 荒井 秀行 |
| 13 | 関連質問 | ①コミュニティ・スクールについて ②児童虐待について | 築谷 敏雄 |
| 14 | 各個質問 | ①女性が生きがいを持って働く環境の整備について ②女性が生き育てやすい環境の整備について | 足田 法行 |
| 15 | 各個質問 | ①安倍首相の自衛隊員募集への地方自治体の対応についての発言と市の対応について ②市民の暮らしと命にかかわる国保税について ③住宅リフォーム制度の創設について | 長尾 達也 |
| 16 | 各個質問 | ①整備新幹線（山陰・伯備新幹線構想）の課題について ②憲法と子どもの権利条約を生かした教育の実現について ③消費税増税の影響について | 安田 共子 |
| 17 | 各個質問 | ①2019年度予算要望について ②外国人労働者との共生社会について | 景山 憲 |
| 18 | 各個質問 | ①RPAの導入による業務効率化と働き方改革の推進について ②はまる一歩バスのこれからのについて | 田口 俊介 |
| 19 | 各個質問 | ①少子化対策について ②原発問題について ③学校のいじめについて | 松本 熙 |

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

DBSフェリーの 支援理由の説明を

市長

県内への経済波及効果は
5億7千万円と推計



会派 きょうどう
米村 一三 議員

〔米村〕環日本海定期貨客船運航支援として、鳥取県と中海・宍道湖・大山圏域市長会で年間約5千万円（内、境港

市負担分は約8百万円）の支援を行っている。

市民に理解を求め、経済効果を示す必要がある。また、入国した乗客の行動から推測すれば、現在、中村市長が会長である市長会として、島根県にも応分の負担を求めていると考える。

5億7千万円と試算されている。平成21年の就航以来、10年間で県内に50億円以上の経済波及効果をもたらされていることだ。航路の利用者は県内にとどまらず、広域的なルートで活動しているため、島根県にも応分の負担を求めてはと考える。鳥取県に対し、島根県にも負担を求めるよう、継続して要望を行っている。



出航するDBSフェリー

自転車が通行可能な 歩道の啓発を!

市長

警察署と連携し
ルールとマナーを周知する

〔米村〕道路交通法では自転車は車両とされており、車道と歩道が区分されています。車道の左側を通行するルールになっている。しかし、道路標識などで指定されている場合や運転者が13歳未満の子ども、70歳以上の高齢者、身体が不自由などの理由があるとき

は歩道の自転車通行が可能となっている。このルールを知らない人が多いのか歩道通行が可能な場所でも車道を通行する人が多い。警察と連携し、ルールを市民に周知する必要があるのでは。

〔市長〕法令では、幅員3m以上の歩道を自転車通行可能な自転車歩行者道としており、幅員がそれに満たない場合には、交通状況を勘案して公安委員会が指定を行う。本市にも多くの自転車が行き交える歩道がある。警察と連携し、自転車運転のルールやマナーの周知・啓発に努める。通行可能な歩道の拡充についても協議したい。



自転車が通行可能な歩道の標識（竹内町）

荒廃農地解消事業の進ちよく状況は

市長

第二中学校周辺で本格的工事に着手する



荒廃農地（手前）と再生した農地（奥側）

【米村】平成30年度に、新規事業として「農地耕作条件改善事業」が計画された。31年度予算にも竹内町から福定町にかけて25ヘクタールを再生する予算が計上されている。改善事業の進ちよく状況について尋ねる。

再生に取り組み地区の選定は、どのような基準で行っているのか。意欲ある農業者の希望する面積が確保できるのか、また、次年度以降の事業計画についても説明を。

【市長】平成30年度から、第二中学校周辺などで取り組んでいる「農地耕作条件改善事業」は、3月から本格的に工事に着手して、約1.2ヘクタールの農地再生をはかっている。この事業の地区選定は、近隣に規模拡大をめざす新規就農者や認定農業者があり、再生後の農地をその農家に集約できることを基準としている。今後、関係者と協議し、森岡町や渡町周辺での事業を想定している。

給食センターの民間委託への準備は

教育長

民間委託へのスムーズな移行体制を整える

【米村】給食センターは、平成27年に約14億8千万円かけて完成し、市内の全小中学校の給食をまかなっており、1日3000食の調理能力がある。おいしい学校給食をモットーに自家炊飯による米飯給食などをはじめとして、さまざまな工夫を凝

らしている。民間委託後も、現在実施しているアレルギー対策、地産地消などの学校給食レベルを十分維持できる体制となっているのか。

【教育長】新年度から学校給食の調理、食器洗浄などの業務を全国最大手で山陰両県でも十分な実績とノウハウを持つ民間業者に委託する。今までに従事していた多くの調理員が委託事業者に採用されるので、業務に精通した調理員が確保でき、委託への移行がスムーズにできる体制となった。アレルギー対策、地産地消についても委託事業者と緊密に連携を取り、安心安全の給食提供を行う。



調理業務などが民間委託される給食センター

安全に通行できる生活道路を

市長

円滑な通行確保のため待避所の整備をする



会派 きょうどう
岡空 研二 議員

【岡空】以前は幹線道路は、車の行き違いが困難な路線であり、待避所の確保が必要と考える。特に緊急車両の通行を考

えれば、早急な着手が必要。また、電柱があり道路の幅員を狭くしている。道路占用者と協議してもらいたい。

【市長】待避所の整備は効果的である。用地確保は、地籍調査で境界確定が完了した地区から、適地の調査を行いたい。

【岡空】公共下水道工事は、平成38年度をもって完成予定とされているがその後の公共工事について



©水木プロ

行き違いのできない道路

【市長】雨水対策の推進、道路維持管理をしていく。

都市計画道路の整備については、米子・境港間の高規格道路や県道余子停車場線など、広域的ネットワークに必要な幹線道路を除いて、市が計画している幹線道路網は概成していると考えており、現時点で事業化は考えていない。

高齢者見守り体制構築の課題は？

市長

活動の核となる人材・担い手の確保である



会派 きょうどう
平松 謙治 議員

【平松】高齢者の生活支援サービス事業を2年前から実施し、初年度は実績がなかった。今年度の実施状況は。

【市長】4団体が担い手として登録し、



各地域での取り組み
「福祉ガイドブック あがりみち」より

3人がサービスを受けている。

【平松】ゴミ出し以外のサービスを担い手の意見で増やして良いか。

【福祉保健部長】軽作業や買い物も想定はしている。取り組めることであれば取り入れたい。

【平松】担い手の意向もあるが具体的な検討を望む。

平成24年から「高齢者見守りネットワーク構築事業」を行っているが事業拡大に向けた現状と課題は。

【市長】平常時から支え合う機運が広がるよう、生活支援コーディネーターが各地区で啓発活動を行っている。活動の核となる人材確保が課題だ。

【平松】市の仕事は、事業を広く広報するとともに、担い手となってもらっている自治会や地区社協などの皆さんが「よしやってやろう」という意欲を沸き立たせることであり、さらなる努力を望む。

市長が想定する 住民投票事項とは

市長

原発・廃棄物処理施設
などの是非を想定

【森岡】みんなでもちづくり条例の住民投票規定は、条例の基本理念が反映されているか。



【市長】市民からの請求による住民投票の規定はないが、市民からいつでもどこでも自由に意見や提案が行える内容で、十分に反映されていると考える。

【森岡】この条例は住民自治の憲法と称される条例であり、発議権者を市長に限定しているのは、真の住民自治といえない。住民も発議権者に加えるべきでは。

【市長】条例制定の過程で議論はあった



沖縄県で実施された住民投票の
投票用紙（見本）

が、市民からの意見・意思が十分担保されており、住民投票の規定までは盛り込まなかった。

【森岡】住民投票の対象となる「市民生活に重要な影響を及ぼす事項」とはどんなものか。

【市長】原発・産廃・米軍基地などの施設設置の是非や市町村合併、広域的な環境問題など、全国各地で実施された事例を想定している。

【森岡】地域防災のリーダー的役割が期待される防災士と境港市の連携ははかられているか。

【市長】過去5年間で34名の方に対し、防災士資格の取得経費の支援や原子力防災講座、小型除雪機の操作講習会など防災イベントについて個別に情報提供し

防災士との連携は できているのか

市長

防災士の組織化と連携強化に取り組んでいく

た。今後は防災士と共同して出前講座や防災訓練を行うなど、よりいっそう連携を深めていきたい。

【森岡】本市67名の防災士がばらばらに動くようでは意味がない。防災士の組織化が必要ではないか。

【防災監】市単独で防災士会は存在していない。市内防災士

の皆さんとの組織化は今後の課題としてとらえている。

【森岡】地域防災計画の中にも防災士の役割や行政とのかわりを盛り込むべきではないか。

【市長】組織化については、防災士の意見を聞き、協議したい。計画見直しの際には、防災士のこと



防災士研修会

総合戦略策定へ緻密なデータ活用を

市長

リーサス RESASを有効活用し
市民の声を反映する

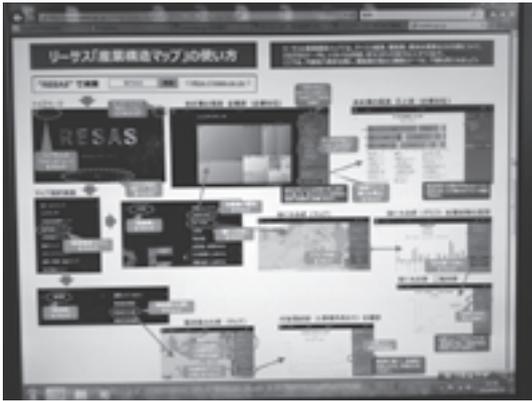


自民クラブ 佐名木 知信 議員

〔佐名木〕総合計画策定には人口分析や財政見通しなどの将来分析は欠かせない。しかし、人口の

増減ばかりでなく、人口構成の変化による税収分析、宅地開発と企業誘致の税収効果分析など、真の地方創生を実現するためには緻密に分析した計画づくりが必要である。そこで、RESAS（地域経済分析システム）などビッグデータを有効活用し、総合計画策定や実行に向けた庁内プロジェクトチームの立ち上げが必要だと考えるが。

〔市長〕新年度の次期総合戦略の策定については、RESASを有効に活用したい。また、「産・官・学・金・労・言」の代表者による推進会議や、市民の声を反映し策定する。市の体制としては、関係部課長で構成するワーキングチームを設置し、総合戦略に盛り込む事業などを検討するとともに、全職員からの意見募集を行いたい。



リーサス RESAS（地域経済分析システム）

大学の水産・海洋学系学部の誘致を

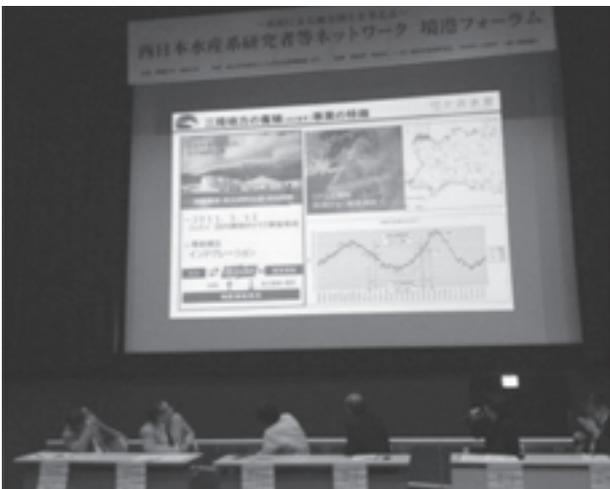
市長

誘致の可能性について
引き続き調査する

〔佐名木〕海洋・水産学系の大学の学部誘致、研究機関の誘致については、人材育成・人材確保・地元産業の活性化・定住移住促進・消費の活性化など、本市の将来の命運を握る政策として、全市的な取り組みを推進すべきでは。

〔市長〕今まで、鳥取大学や東京海洋大学と意見交換したが、外部に研究機関などを設置するのは難しいとのこと。誘致の可能性については、引き続き水産のは、引き続き水産の担当課で調査をする。

〔佐名木〕施策を本気で展開し成果を上げるためには、PR事業や各団体機関の事務局対応など、日々の業務に没頭する水産課の状況では、政策の企画・立案・実施など本来の業務に結びつけることは困難だと考える。今後、水産の持続的発展のため、新たな産業創出による雇用確保につながるこの政策に対して、さらに力点を置き、誘致するための準備も計画的に進めるよう要望する。



「境港フォーラム～水産による地方創生を考える～」

校区を越えた スポーツクラブ化へ

検討する必要性があるが
課題が多い

教育長

【佐名木】少子化に
ともない、本市小・中
学校もスポーツ・文
化活動が学校・種目
によっては、学校単
独でできなくなっ
ている状況もあると思
うが、どう把握して
いるのかうかがう。

【教育長】市内小学
校のスポーツ・文化
活動については、ス
ポーツ少年団の他、



市内スポーツクラブの練習風景

マリンバードや上道
チャイルドなど、民
間が運営するスポー
ツ団体がある。特に
スポーツ少年団で
は、児童の減少によ
り厳しい状況にある。
中学校では、生徒
の減少により、1つ
の学校の部員だけで
は団体競技のチーム
編成ができないこと
から、複数校による
合同チームで大会に

出場している。
【佐名木】学校単位・
校区を越えたスポー
ツクラブ化への取り
組みを模索する時期
ではないか。

【教育長】スポーツ
クラブ化への取り組
みを検討する必要性
があるが、社会体育
団体の受け皿が十分
でないなど、まだま
だ多くの課題があ
る。

耕作放棄地の 再生事業について

市長

3カ年で6.2haの
農地再生を見込む

【永井】耕作放棄地
を再生する事業を展
開する場所と規模に
ついてうかがう。

【市長】平成30年度
から、国の補助事業
を活用した余子地区



自民クラブ
永井 章 議員

の「農地耕作条件改
善事業」により3カ
年で6.2ヘクタールの
農地の再生を見込ん
でいる。余子地区に
続き、森岡町、渡町
周辺での事業を想定
しており、規模につ
いては、農地需要な
どを考慮し、今後、
計画に反映していき
たい。

【永井】耕作農地の
地区別把握と、遊休
農地の防止策や、庁
内の各部署との連携
についてうかがう。



再生整備中の耕作放棄地

【市長】耕作農地の
状況把握について
は、農業委員会にお
いて、毎年市内全域
で農地状況調査を行
い、遊休農地の発
生・解消など農地の
状況把握に努めてい
る。また、管理課、
環境衛生課などと耕
作放棄地に関する情
報共有をはかり、農
地の地権者に対し、
雑草の刈り取りなど
適正管理に関する指
導を行っている。

都市計画マスタープランについて

市長

課題を把握し
全体構想の素案をまとめる



自民クラブ 荒井 秀行 議員

【荒井】都市計画マスタープランの改定を進める工程は。
【市長】初年度は現状の課題を把握し、



境港市全景

アンケート調査を行い、全体構想の素案をまとめる。2年目は住民説明会などを経て、最終案を取りまとめたい。
【荒井】変化する社会環境に対応するために、土地利用計画と都市計画道路の見直しが求められる。生活道路の見直しも必要だ。所見を。

【市長】今回のプランの改定は、人口減少など社会経済情勢の変化への対応も大きなポイントだ。基本的なデータや市民アンケートなどの結果をふまえて検証する。生活道路は「狭あい道路拡幅整備事業」で整備する。
【荒井】前回のプランでも課題であった、狭あい道路・空き家・空き地はさらに進み、町から人が流出している。住民と協力しての既存の用途地域の検討・協議が必要と考える。
【市長】協議の上、計画を作りたい。

(仮)市民交流センターの管理費は

教育長

実施設計後、ソフト面とあわせて維持費を試算

【荒井】交流センターのような施設では、通常ランニングコストを検討してから、実施設計に入ると思うが、今回の進め方の見解は。
【教育長】維持管理費の試算にあたっては、具体的な検討の中で決定すべき要素もある。実施設計で、ハード面の仕様が決

定し、ソフト面もあわせて維持費の試算を実施する。
【荒井】既存の文化ホールと、建設される交流センターとの役割分担は。
【教育長】文化ホールは小規模なイベント、交流センターは客席が800席と多く、平土間対応など多目的利用ができる。

【荒井】この二つの施設の管理運営は。
【教育長】文化ホールは引き続き海とくらしの史料館とあわせ、指定管理者による管理を続けたい。交流センターは管理運営計画で検討する。
【荒井】この工事施行は地元業者優先を要望する。



建設予定地から移植された桜の木

コミュニティ・スクール運用について

教育長

地域の声を学校経営に反映する



自民クラブ 議員
築谷 敏雄

【築谷】運用にあたり、どのような懸念があるのか。
【教育長】一中校区において、いよいよ4月から、コミュニ



地域の先生と子どもたちの学習

ティ・スクールがスタートすることに強い期待をもっている。初めての取り組みなので、今後のさまざまな課題をそのつど、関係者で協力しながら解決していくことで、地域の声を学校経営に反映した、地域から信頼される学校づくりができていくものと考えている。
【築谷】コーディネーターの役割は。
【教育長】地域の人

材や素材を有効に生かし、地域と学校運営協議会をつなぐ重要な役割を担っていると考えられる。現在、地域とのかかわりを通じた豊かな体験活動や学習活動に協力できる方や、新たな地域の学習素材を発掘し、教育活動につなげる取り組みを行っている。2020年以降に導入予定の二中校区及び三中校区にも同様の人材を配置する。

児童虐待防止の取り組みについて

市長

早期の発見・対応に努め必要な支援に取り組む

【築谷】児童虐待防止の取り組みについていかががう。
【市長】早期発見、早期対応が重要であり、支援が必要な子どもを見逃さないよう、妊娠時から乳幼児期にかけてさまざまな事業を展開する中で、すべての乳幼児の状況の把握に努めるほか、保育所や

小中学校との情報交換により、早期発見に努めている。支援が必要な家庭に対しては、境港市要保護児童対策地域協議会の枠組みを活用し、各分野の専門家が情報共有し、親と子どもが抱える問題解消のために必要な支援に取り組んでいる。
【築谷】家庭訪問や相談体制は。

【市長】平成30年度から、子育て世代訪問支援事業を開始し、育児に課題を抱えた家庭を保育士OBで研修を受けた方が訪問し、悩みを聞き、一緒に育児や家事をしながら、子育ての負担軽減やストレス解消など、育児への自信をつけるプログラムを実施している。



平成30年度児童虐待防止推進啓発ポスター

マタハラ対策の 本市の状況は

総務部長

働きやすい環境は
進んでいると思う

【足田】男女雇用機会均等法が改正され、マタニティハラメントの防止装置が義務づけられた。妊産婦に対して、一定の理解はあっても、人手不足など業務上の理由で、妊産婦が不利益なあつかいを受ける状況がまだある。本市の事業所において、職場内の相談窓口を設けるなどの対策はどのようになっているか。

【総務部長】本市の事業所でのマタハラ対策の詳細は把握していないが、少子化の時代にあつて、中小企業も優秀な人材確保のため、福利厚生など働きやすい環境整備に配慮する傾向にある。

【足田】対策があつても、現実の中で、まだ生み育てやすい環境が整っていない状況もある。働きやすい環境は、生きがいを持って働くことになり、それが生み育てやすい環境につながるっていくので、本市の対策の状況を把握して、事業所に働きかけてもらいたい。



産み育てやすい職場環境



公明党
足田 法行 議員

両親学級での パートナーの参加を

福祉保健部長

父親への参加案内を
さらに進めていく

【足田】妊産婦のアンケートで産前産後のメンタルヘルス維持に「パートナーや家族の理解・サポート」が必要と回答した妊産婦が83・5%と一番多い。両親学級で、妊産婦のメンタルヘルスについてアドバイスができるよう、パートナーが

必ず参加すべきと考えるが。

【福祉保健部長】母親だけの参加が多い状況である。

【足田】父親の育児学級を行っている自治体があるが。

【福祉保健部長】当面、両親学級で親同士が同じ気持ちになつていくところで実施していきたい。電話で参加案内を

しているが、さらなる案内をしていきたい。

【足田】多胎妊娠（2人以上の妊娠出産）は危険で、2週間に1回妊婦検診が義務づけられている。14回の公費負担では足りないのでは。

【福祉保健部長】導入予定はないが、他の市町村の状況を勉強していきたい。



夫婦そろっての両親学級

自衛官募集は 個人情報保護の立場で

市長

条例に基づき検討し
適切に対応

〔長尾〕安倍首相の
自衛官募集での「6
割以上の自治体が拒
否」は、事実無根だ、



日本共産党境港市議団
長尾 達也 議員

提供別市町村数（2017年度）

| 区分 | 紙媒体等での提供 | | 閲覧に よる提供 | 未取得 |
|------------|--------------|-------------|-------------|-----|
| | うち電子媒体 提供 | うちシール 提供 | | |
| 提供 市町村数 | 632 | 14 | 4 | 931 |

自衛隊員募集、対象年齢名簿の提供状況
(防衛省資料から作成)

市長の見解は。防衛省からの新規隊員募集の「18歳名簿提出」への対応は、個人情報保護の立場で、利用停止請求があれば提供から除外すべきと考えるがどうか。

〔市長〕首相の発言は、「求める形で提供されていない」という意味ではないか。利用停止などの請求が出た時には個人情報保護条例に基づき、適切に対応したい。

〔長尾〕全国知事会
は、1兆円の公費投
入で国保料（税）の
協会けんぽ並みの引
き下げを求めている。
国の対応を待た
ず、子育て支援の観
点から0歳から18歳
までの子どもにかけ
る均等割を廃止・軽

国保税の均等割の 廃止・軽減を

市長

市独自での軽減・廃止は
考えていない

減し、国に改善を求
めよ。

〔市長〕国庫負担の
拡充は引き続き求め
ていく。保険料の県
内統一化を検討して
おり、本市が独自で
均等割の軽減や廃止
をすることは考えて
いない。

| | 年収400万円 4人世帯 | | | 年収240万円 単身世帯 | | |
|-----|---------------|----------------|--------------|---------------|----------------|--------------|
| | 国保料(税) (円) | 均等割・平 等割を除く | 協会けんぽ 保険料 | 国保料(税) (円) | 均等割・平 等割を除く | 協会けんぽ 保険料 |
| 鳥取市 | 293,070 | 230,670 | 199,200 | 181,630 | 115,830 | 119,520 |
| 美子市 | 293,129 | 236,029 | 199,200 | 180,821 | 118,021 | 119,520 |
| 倉吉市 | 356,910 | 202,710 | 199,200 | 161,790 | 101,790 | 119,520 |
| 境港市 | 437,519 | 266,319 | 199,200 | 205,031 | 133,731 | 119,520 |

鳥取県4市の国保料（税）と協会けんぽ保険料との
比較に関する試算一覧（平成30年度）

住宅リフォーム制度創設の検討を

市長

個人資産への公費投入は慎重であるべき

〔長尾〕超高齢化社
会を前に、住宅リ
フォーム制度の創設
は切実な願いであ
る。

全国573自治体
で実施されており、
経済波及効果も大き
く、地域経済振興の
上からも重要であ
る。ぜひ検討を。

〔市長〕個人資産へ
の公費の投入は慎重
であるべきと考えて
おり、実施は難しい。
しかし、快適に生活
が送れる環境は重要
である。今ある制度
を活用してもらえれ
ばと考えている。

山陰・伯備新幹線 本当に必要か？

市長 大きな効果を見込んでいる



日本共産党境港市議団 安田 共子 議員

〔安田〕山陰・伯備新幹線構想について。費用、採算性、投資効果はどうか。

全国の新幹線鉄道網の現状



現在の新幹線鉄道の現状 (国土交通省ホームページより)

〔市長〕人とモノの交流が活発となり、圏域の経済力、地域力を向上させる。基本計画路線から整備計画路線への格上げをめざす。費用は現在のところ不明。採算性や投資効果は、整備計画路線への格上げ後、慎重に検討するべき課題だ。

〔安田〕市民からは必要性に疑問の声がある。根拠がなく無責任ではないか。

〔市長〕大きな効果を見込む。理解を。

学力テスト実施は毎年必要か？

教育長 教育の改善の成果を確認したい

〔安田〕全国学力テストは過度な競争教育を招きかねないが、毎年参加が必要か。

〔教育長〕児童生徒の学力学習状況を把握し、教育の改善の成果を確認したい。



一人一人が輝く教育に

〔安田〕学力テスト不参加を決めた教育委員会に国は参加を強制する権限はない。不参加が数年ごとの参加へ検討を。子どもの意見表明権を保障し校則に子どもの意見反映を。

〔教育長〕校則は生徒会規約でもあり、生徒の意見表明は生かしていかなくてはいけない。

消費税増税に不安が広がっている

市長 社会保障の安定的維持のため避けて通れない

〔安田〕国民の貧困化が加速するなどで、消費税増税には不安が広がっている。

〔市長〕社会保障全般を将来にわたって安定的に維持していくために避けて通れないものだ。

〔安田〕自治体は消費税非課税団体。公共料金の値上げをせよ、国に「増税やめよ」の声を上げること優先すべきだと思いがどうか。

〔市長〕国民に大きな影響が出ないように、国の方でもさまざまな軽減措置など対策を進めてもらいたい。

境港の利活用促進に向け道路整備を

市長

道路ネットワークの構築に取り組む



渋滞解消が望まれる江島大橋入口交差点

〔景山〕竹内団地から県道渡余子停車場線を経由し江島大橋に至るルートは慢性的渋滞の解消や「竹内南地区貨客船ターミナル」の完成後の



無所属 景山 議員

旅客の圏域への移動、地域間交流拡大に必要だ。災害時の迅速な避難にも必要であり、大きな役割が期待される道路である。同様に、米子・境港間高規格道路整備の推進が期待されている。現状と、今後の取り組みについてうかがう。

るとともに、「竹内南地区貨客船ターミナル」完成後の交通量の変化を見てバイパス整備などの必要性を検討すると聞いている。渋滞緩和対策の早期着手を働きかけ、境港の更なる発展に不可欠な道路ネットワークの構築と原子力災害時の避難ルート確保のため、米子・境港間高規格道路とともに要望していく。

〔景山〕本年4月から改正出入国管理法が施行される。予想される外国人労働者の増加に対し、さまざまな面への対応の必要性が指摘される。本市にも技能実習生としてベトナム人などが在留しているが、昨今の人手不足から水産業などの産業維持にどの程度

外国人労働者との共生社会へ備えを

市長

いっそう交流を深め共生社会に向け取り組む



やさしい日本語教室

の外国人労働者が見込まれるのか。共生社会に向けての取り組みの方向、協議機関などどのようなと考えているのか。

「検討中」「しばらく様子を見る」との回答が多く、当面は外国人労働者が急増することはないと考えている。今後も受け入れ企業と連携し、いっそう交流を深め共生社会に向けて取り組む。市役所の窓口でも外国人対応ができるようサービス向上に努める。

RPAの導入で 価値の創造を！

市長

他自治体の事例を参考に
導入を検討したい



公明党
田口 俊介 議員

〔田口〕業務の効率化の点で近年、RPAが注目されている。RPAはデータの入力など操作が定



「RPA」は業務の効率化の切り札に！

型的になる作業を自動化するシステムで、民間企業を中心に導入が進んでいる。また、試験導入している自治体でも業務の効率化が大きく進んでいる。本市でのRPAについての認識はあわせて、働き方改革推進の面から本市でのRPAの導入を提案するが所見を。

性を向上させるための方策として注目され民間で導入が進んでいると聞く。また、自治体においても、先進事例で導入効果が確認されており、今後自治体での導入が増えていくものと考ええる。他自治体の導入事例など、よく調査研究しながら、導入の検討を行いたい。

〔市長〕RPAはご指摘の通り、生産労働人口が減少する中、少人数でも生産

はまるーぷバスをもっと便利に！

産業
部長

利用者の声を聞いて
しっかりと検討したい

〔田口〕はまるーぷバス本体の表示について、コース名などがバス前面の表示板しかなく分かりづらい。複数のバスが巡回する停留所では迷いやすい。バスの側面や後方などからも容易に分かるように改善すべきでは。

〔産業部長〕昨年9月に改善したところだが、少し距離が



観光客の目を引く、「はまるーぷバス」

あっても、高齢者が見るだけで判別できないような工夫について、しっかりと検討したい。

の表示自体、老朽化しているのので、昨年10月の定期券導入の際のように、高齢者や障がい者団体などに出向いて意見交換の場を持ちながら、どういことができるか考えてみたい。

〔田口〕まずは現在の利便性向上に最大限に注力してもらいたい。

〔産業部長〕バス停

〔田口〕バス停の表示についても、そのバス停に停まるバスがひと目で分かるように、色分けやコース名を分かりやすくしてはどうか。

〔田口〕まずは現在の利便性向上に最大限に注力してもらいたい。

県内就職の市内定住者へ 助成策を



無所属
松本 熙 議員

「松本」県内人口が56万人を割った。早急に自然減の歯止め

市長

移住・定住にしっかりと
取り組んでいきたい

| 地域 | 推計世帯数 | 推計人口 | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|
| | | 総数 | 男 | 女 |
| 県計 | 219,457 | 559,701 | 267,543 | 292,158 |
| 鳥取市 | 77,106 | 189,869 | 92,343 | 97,526 |
| 米子市 | 61,312 | 148,305 | 70,334 | 77,971 |
| 倉吉市 | 18,554 | 47,360 | 22,321 | 25,039 |
| 境港市 | 13,115 | 33,096 | 15,811 | 17,285 |

鳥取県4市の人口・世帯数
(平成31年1月1日現在 鳥取県統計課)

策と、市内の小中学校の出身者で県内に就職し、市内に居住する者に、就職奨励金や結婚祝い金を支給するなど、県外に出た若者が市内に戻る取り組みが必要では。

「市長」本市も近年、死亡数が出生数を上回る自然減が続く。出生、死亡の両面の対策が必要。提案の助成策は、現在考えていないが、移住・定住策にしっかりと取り組みたいと考えている。

原発の安全協定改定は立地市並みを

市長

安全協定は、中電からの納得できる回答が必要

「松本」原発について、知事は、安全協定の改定は避けて通れないとし、市長は納得できる回答がなければ最終的な意見を言うのは難しいと答弁された。12月議会の知事と市長の答弁を堅持してもらいたい。

「市長」再生可能エネルギー導入を進め、原発に依存しない社会の実現が理想。しかし、現時点では原発に一定程度頼らざるを得ないと考える。安全協定の改定は、先の議会で申し上げた答弁のとおりである。

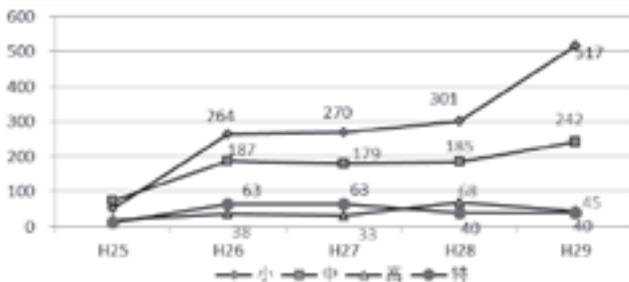
29年度の市内の いじめ件数を問う

教育長

いじめ件数は40件で
過去最多となった

「松本」29年度に県内の学校で確認されたいじめは884件。市内の小中学校のいじめは何件か。いじめに悩む児童生徒に寄り添う学校運営が必要と考える。いじめにあった家庭に、報告や連絡はどのように。

「教育長」29年度はいじめ件数は40件で



いじめの認知件数の推移【国公立】(平成29年度調査)

過去最多。学校のいじめ問題は教員が抱え込まず、組織で対応している。事実関係を明らかにして、保護者に丁寧な説明を行い、安心安全にその後の学校生活を送れるよう支援し、引き続き対応する。



議会に対する市民アンケート調査経過報告

今回実施いたしました市民アンケートには、多数の市民の皆さんにご協力いただき誠にありがとうございました。今回のアンケート結果は、市民の皆さんの貴重なご意見として、議会としての今後のあり方を検討する材料とさせていただきます。なお、アンケートの集計結果につきましては、市議会ホームページで公表するほか、今年度も開催を予定しております「市民と議会の懇談会」でもご説明させていただきます。

○郵送によるアンケート

- ①調査対象 住民基本台帳から無作為抽出した満18歳以上の市民2,000人
- ②調査方法 郵送によるアンケート調査票の配布、回収
- ③調査期間 平成31年1月29日～平成31年3月31日
- ④調査票回収状況



【全体】

| | 回収数 | 送付数 | 回収率 |
|----|-----|-------|-------|
| 全体 | 648 | 2,000 | 32.4% |

【年齢】

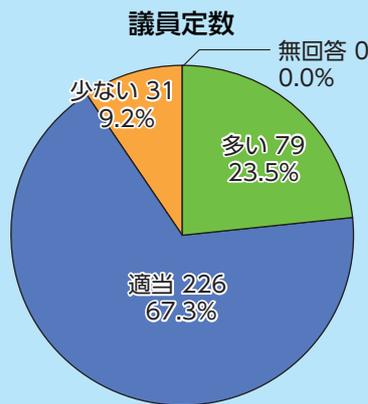
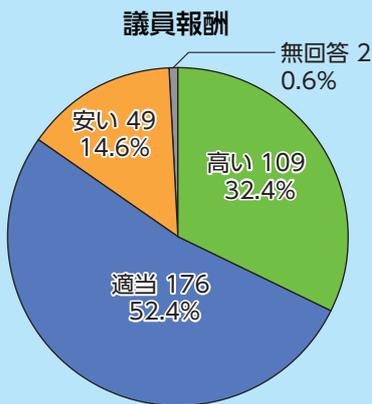
| | 回収数 | 送付数 | 回収率 |
|--------|-----|-------|-------|
| 18～19歳 | 15 | 48 | 31.3% |
| 20代 | 33 | 235 | 14.0% |
| 30代 | 62 | 284 | 21.8% |
| 40代 | 92 | 359 | 25.6% |
| 50代 | 111 | 337 | 32.9% |
| 60代 | 163 | 377 | 43.2% |
| 70代以上 | 168 | 360 | 46.7% |
| 無回答 | 4 | 0 | — |
| 計 | 648 | 2,000 | 32.4% |

【性別】

| | 回収数 | 送付数 | 回収率 |
|-----|-----|-------|-------|
| 男性 | 283 | 1,000 | 28.3% |
| 女性 | 360 | 1,000 | 36.0% |
| その他 | 1 | 0 | — |
| 無回答 | 4 | 0 | — |
| 計 | 648 | 2,000 | 32.4% |

○街頭アンケート

- ①実施日 平成31年2月3日(日) 10:00～12:00
- ②実施場所 丸合境港ターミナル店、プラント5境港店
- ③調査項目
 - ・現在の議員報酬(385,200円)について
 - ・現在の議員定数(16人)について
- ④調査結果



あとがき

春らんまんの5月、元号が「平成」から「令和」に変わり、日本、また本市にも希望に満ちた新しい時代が訪れようとしています。特に、スポーツにおいては、世界規模の祭典が続き、境港では6月26日からセーリング世界選手権が開催されます。約50の国・地域から参加がある世界規模の大会であり、世界との交流を深めていく格好の機会となります。

本市議会も新しい時代にふさわしい市議会を目指し、街頭でのアンケートおよび市民への郵送による無作為抽出によるアンケート調査を行い、市議会に対して市民のみならずのご意見を聴かせていただきました。また、3月議会においては充実した議員間討議も行われました。境港市議会は市民のみならずのご意見を聴き、開かれた議会などの議会改革を着実に進めてまいりたいと思っております。これからも市議会に対してご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【発行責任者】

議長 柘 康弘

【広報部会】 部長 安田 共子

副部長 米村 一三

副部長 築谷 敏雄

副部長 足田 法行